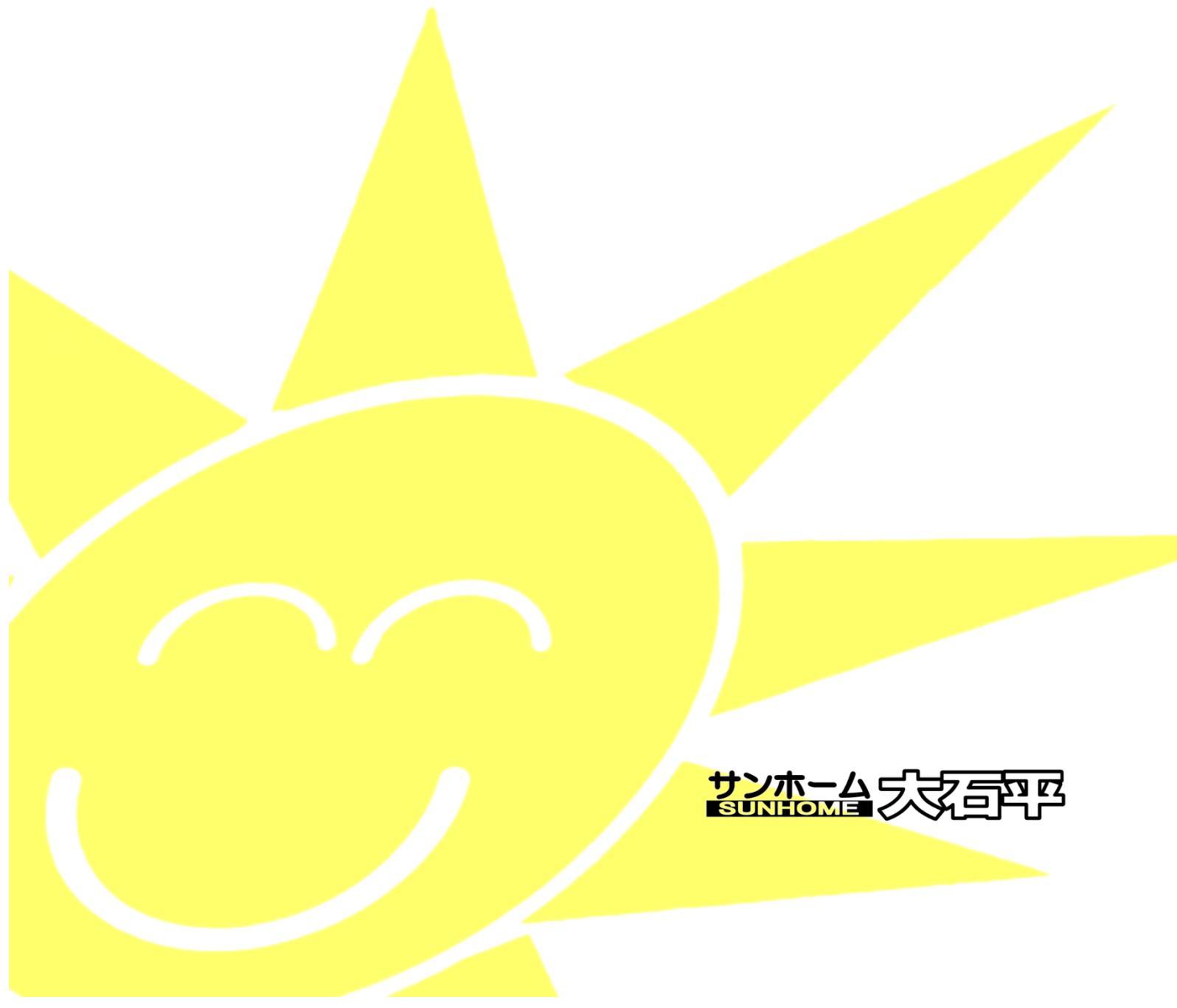


社会福祉法人 小坂ふくし会
特別養護老人ホーム サンホーム大石平

令和5年度事業報告書



サンホーム大石平
SUNHOME

サンホーム大石平事業報告書

目 次

1.	運営方針に対する報告	1
2.	利用状況	
	特別養護老人ホーム	1
	ショートステイ	3
3.	各部実施状況報告	
	管理部	4
	介護部	4
	看護部	7
	給食部	9
4.	研修状況	10
5.	設備等の点検および防災訓練の実施状況	11

1. 運営方針に対する報告

入居者の尊厳を守り、常に入居者及びご家族の立場に立った施設運営に努め、安心・安全かつ快適なサービス提供を心掛けました。

令和5年度は、入居者47名に対し、介護職員18名、看護職員3名のスタートとなりました。年度途中で介護職員2名の退職があり、入居者の増員も難しく、休止中のショートステイも再開の目途が立たない状況が続きました。このような状況においても、緊急性のある方について、年間3件の相談があり、包括・居宅・嘱託医と連携をとりながら、緊急ショートステイとして受け入れ対応いたしました。

平均介護度4.1、平均年齢85.1歳という入居状況で、年間11名の退居があり、その内6名を施設で看取りました。施設での看取りについては、嘱託医と連携をとり、家族への事前説明と意向を確認の上、ご本人、ご家族の思いに寄り添った尊厳のある終末期ケアを支援しました。また、緊急ショート利用者1名についても看取り介護で対応しました。

新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、面会制限が緩和され、事前予約と面会者の体調確認に協力を頂きながら、年間通して面会が可能となりました。また、施設内行事や外出などもほぼ年間計画に沿って実施することができました。施設内に感染症を持ち込まないように、基本的な感染対策を徹底させ、職員の健康管理と状況に応じた自宅待機により、今年度は感染症の発生を抑えることができました。これからも全職員で情報の共有を図り、感染症予防対策に努めていきます。

設備環境では、県の「医療・介護・福祉施設省エネルギー化支援事業補助金」を活用し厨房用空調設備（エアコン）の入替工事を行いました。また、故障していた東棟電気温水器の交換修理も行っていきます。冬場はエアコンの不具合が重なり、修理・復旧までの期間代替暖房で対応しました。今後もエアコンの故障・不具合等が予想されますが、早めの対応で施設生活に支障がでないように配慮していきます。

年度内の設置を計画していた見守りシステム導入について、Wi-Fi環境構築工事後2月に設置完了し、全入居者に見守りセンサー使用開始しています。今後、有効活用させることで業務効率の改善を図り、入居者の安全並びに介護サービスの質の確保に繋げていきます。

これからも、関係機関及び各職種間の連携を図りながら、入居者のケアの質向上をめざしていきます。また、地域に必要とされる施設を意識し、より信頼されるサービス提供に努めていきます。

2. 利用状況

【特別養護老人ホーム】

1. 介護度別利用者数

令和6年3月31日現在

区分	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
男性	0	0	2	5	2	9人
女性	0	0	7	16	12	35人
計	0	0	9	21	14	44人
前年度	0	0	16	23	8	47人

2. 保険者別利用者数

令和6年3月31日現在

区分	小坂町	鹿角市	大館市	計
男性	8	1	0	9人
女性	31	3	1	35人
計	39	4	1	44人
前年度	41	5	1	47人

3. 入居・退居の状況

令和6年3月31日現在

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
入所	0	0	0	0	0	0	1	2	2	1	2	0	8人
退所	1	1	0	0	0	2	2	1	2	1	1	0	11人

4. 年齢・性別利用者数

令和6年3月31日現在

区分	40~50歳代	60歳代	70歳代	80歳代	90歳代	100歳代	平均
男性	0	0	6	3	0	0	78.0歳
女性	0	1	4	16	14	0	86.9歳
計	0	1	10	19	14	0	85.1歳
前年度	0	2	8	20	15	2	85.6歳

5. 入居申込の状況

令和6年3月31日現在

	介護度1~2	介護度3	介護度4~5	計
全体	7人	19人	31人	57人
	12.3%	33.3%	54.4%	100%
うち在宅の方	3人	7人	12人	22人
	5.3%	12.3%	21.1%	38.6%
うち在宅でない方	4人	12人	19人	35人
	7.0%	21.1%	33.3%	61.4%

申込のうち、法人内他施設と重複するもの 32人

6. 平均利用者数

令和6年3月31日現在

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
延日数	1,403	1,407	1,350	1,372	1,381	1,309	1,294	1,243	1,320	1,315	1,293	1,351	16,038日
一日平均	46.8	45.4	45.0	44.3	44.5	43.6	41.7	41.4	42.6	42.4	44.6	43.6	43.8人/日
利用率	93.5	90.8	90.0	88.5	89.1	87.3	83.5	82.9	85.2	84.8	89.2	87.2	87.7%
前年度	97.8	98.6	99.1	98.2	95.2	98.7	97.7	98.2	95.1	93.5	91.4	90.9	96.2%

【ショートステイ】

1. 介護度別利用者数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0人
要支援2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0人
要介護1	0	0	0	0	2	0	0	0	0	11	29	8	50人
要介護2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0人
要介護3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0人
要介護4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0人
要介護5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	19	0	0	19人
計	0	0	0	0	2	0	0	0	0	30	29	8	69人
前年度	22	23	19	16	19	22	20	16	8	4	1	1	171人

2. 保険者別利用者数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
小坂町	0	0	0	0	2	0	0	0	0	30	29	8	69人
鹿角市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0人
大館市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0人
合計	0	0	0	0	2	0	0	0	0	30	29	8	69人
前年度	22	23	19	16	19	22	20	16	8	4	1	1	171人

3. 各部実施状況報告

管理部

1. 苦情や介護事故発生時には、迅速に対応し、各棟会議で検証、事故防止委員会にて対応策等を再確認し、再発防止に努めました。入居者の状態の情報共有、些細なことでも気付いた際には申し送り、職員同士の連携をとりながらケアに努めました。
2. 入居に関しては、介護の必要性や家族の状況等により、当該施設以外での生活が困難であり、入居が必要と判断される被保険者が優先されるように努めました。また的確に家族の状況を把握するために、行政や関係者との相互理解、情報の共有が不可欠であるため連携を強化しました。
3. 看取り介護に関する指針に従い医師の診断のもと、本人、ご家族の意思、意向を尊重しチームケアにて実施しました。
4. 入居者の安全確保のため設備等の保守や整備、点検を実施しました。職員の腰痛予防としてラジオ体操を継続しております。
5. 定期的な避難訓練実施と災害訓練のシミュレーションを行い、緊急時の対応に備えました。

介護部

1. 入居者一人ひとりの尊厳を守り、日々の生活を穏やかに暮らせるように、また入居者の気持ちに寄り添い安心安全な生活が出来るよう努めました。日常生活における「排泄」「入浴」「食事」等、一人ひとりのできる事を尊重し、統一したケアの提供を行うよう努めました。
2. 余暇活動は、夏から秋にかけて、入居者の方々に庭を眺めて楽しんでもらえるようプランターに各種花々を植えました。塗り絵や施設外周の散策など個々に合わせて活動に取り組みました。毎月の行事では、入居者が季節を感じて頂けるようにホールの設えを変えるなど、雰囲気作りに努めました。入居者が、生き生きと楽しみのある生活が送れるように、今後も活動を支援して参ります。

日常生活援助の状況

移 動

個々に合った移乗の方法、車椅子や歩行器等の移動機器の点検、見直し、また自立に向けた援助と残存機能を維持しながら、より安全、安心して移乗、移動ができるよう心掛け支援しました。

個々に合わせた介護材料の使用方法を実践し、全職員で統一したケアに努めました。

1. 移動の状況

令和6年3月31日現在

区分	自立歩行	歩行器使用 (手引き歩行含む)	車椅子自立	車椅子介助	計
男性	0人	0人	3人	6人	9人
女性	0人	0人	11人	24人	35人
計	0人	0人	14人	30人	44人
割合	0%	0%	31.8%	68.2%	100%

2. 車いすおよび器具使用状況

令和6年3月31日現在

区分	普通型車椅子	リクライニング椅子	歩行器	介助バー	エアーマット	体圧分散マット
男性	6人	3人	0人	0人	1人	0人
女性	23人	12人	0人	0人	6人	0人
計	29人	15人	0人	0人	7人	0人

食 事

摂取状況に変化が見られた入居者の方には、職員間で情報共有し個々の状態に合わせた食事形態で提供しました。良好な姿勢保持に努め、食事を美味しく楽しんでいただけるように努めました。

食後の歯磨きなど個々の状態に合わせた方法で行い、誤嚥・肺炎予防に努めました。

食事摂取状況

令和6年3月31日現在

区分	自立	見守り	一部介助	全介助	経管栄養	計
男性	2人	4人	2人	0人	1人	9人
女性	7人	10人	5人	9人	4人	35人
計	9人	14人	7人	9人	5人	44人
割合	20.5%	31.7%	15.9%	20.5%	11.4%	100%

入 浴

個々の身体状態や体調に合わせ、医務と相談・確認しながら安心・安全に入浴ができ、清潔が保てるよう努めました。感染予防の為、居室隔離時には清拭と着替えを行い清潔保持に努めました。

入浴の状況

令和6年3月31日現在

	特浴（中間）	特浴（シャワー）	計
男性	3人	6人	9人
女性	8人	27人	35人
計	11人	33人	44人
割合	25%	75%	100%

排 泄

おむつ交換やトイレ誘導を行い、個々のその時の状態に合った方法で排泄ケアを行いました。排尿量や皮膚状態に応じて、使用するパットの見直しを都度行っていき、清潔・快適な排泄ケアに努めました。また、排泄状況・身体状況の観察を行い、看護と情報を共有しながら、皮膚疾患や感染症などに繋がらないように、予防に努めました。

排泄の状況

令和 6 年 3 月 31 日現在

日 中						夜 間						
ト イ レ		ポ ー タ ブ ル	オ ム ツ	尿 器	留 置 カ テー テ ル	ト イ レ		ポ ー タ ブ ル		オ ム ツ	尿 器	留 置 カ テー テ ル
自 立	介 助					自 立	介 助	自 立	介 助			
2 人	15 人	0 人	0 人	11 人	10 人	6 人	0 人	1 人	0 人	3 人	20 人	14 人

理学療法

新型コロナウイルス感染症の影響で見合わせていた理学療法指導の実施を、4月より再開しました。日常の支援にこれを活かし、入居者の残存機能の維持向上に繋がるように努めました。

令和 5 年度理学療法士指導状況

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
実施日数	2	3	3	2	3	3	2	3	2	2	1	2	28 日
実施者数	23	35	34	21	32	31	17	30	18	17	9	17	284 人
平 均	11.5	11.7	11.3	10.5	10.7	10.3	8.5	10	9	8.5	9	8.5	10 人
前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 人

令和 5 年度の主な行事

主な行事	開催月日
端午の節句	5 月 6 日
あかしあ祭り見学	6 月 10 日～6 月 11 日
夏祭り	7 月 13 日
養寿会	9 月 15 日
運動会	11 月 10 日
クリスマスお楽しみ会	12 月 24 日～12 月 25 日
節分	2 月 3 日
ひな祭り	3 月 3 日

看護部

1. 入居者の体調の把握に努め、医師や多職種との連携し早めの対応ができました。
2. ノロウイルス、インフルエンザ、コロナウイルスの感染はありませんでした。健康状態を確認しながら面会をしていただいております。インフルエンザ予防接種は10月に、新型コロナワクチン予防接種は6月、10月に行っております。
3. 入居者の状態の変化や、病院を受診した時にはご家族に報告し、ご家族の意思を確認しながら対応しました。終末期ケアでは、入居者の状態変化に応じてご家族と連絡をとり、本人、ご家族の意向に添うことができるように対応しました。
4. 施設内部での研修で専門職の知識や技術の向上に努めました。

1. 入居者及び職員の健康

5月	胸部レントゲン直接撮影（入所者）	45名	秋田県保健事業団
6月	一般健診（職員）	35名	小坂町診療所
6月	新型コロナワクチン接種6回目（入所者） 入所者42名		小坂町診療所
10月	血液、尿検査（入居者）	41名	秋田県保健事業団
10月	一般健診（35歳未満の職員）	6名	小坂町診療所
10月	インフルエンザワクチン接種（入所者・職員） 入居者33名 職員30名		小坂町診療所
10月	新型コロナワクチン接種7回目（入所者） 入居者40名		小坂町診療所
12月～3月	生活習慣病健診（35歳以上の職員）	25名	かづの厚生病院

2. 回診の状況

（毎週火曜日）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
小坂町診療所	4	4	4	4	5	4	5	4	4	4	4	4	50回

3. 入退院の状況

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
入院	2	1	1	2	1	2	2	1	1	0	1	1	15人
退院	1	2	1	0	3	1	2	2	1	0	1	0	14人

4. 処置の状況

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
湿布	0	2	2	0	0	0	2	0	0	2	0	1	9
点 眼	3	3	3	3	3	4	3	3	4	4	6	8	47
創処置・褥瘡	0	2	1	1	2	0	0	2	1	0	1	2	12
浣腸・摘便	7	5	7	6	8	8	4	2	4	3	1	4	59
インスリン	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1	2	2	15
導 尿	0	0	1	0	0	3	2	2	2	3	1	0	14
膀胱洗浄	2	0	0	0	1	1	0	0	1	1	1	1	8
注 射	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
点 滴	1	0	0	1	1	4	9	1	1	1	0	0	19
採 血	8	5	7	7	4	5	6	5	5	9	9	7	77
座 薬	10	9	10	6	8	8	11	5	10	6	11	6	100
軟 膏	5	12	8	15	16	12	8	15	13	12	14	12	142
留置カテーテル	4	3	3	3	3	3	3	5	6	6	7	6	52
鼻カテーテル	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	4	59
胃管カテーテル	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
貼布薬	5	5	5	5	5	5	4	4	4	4	4	4	54
吸 引	1	3	2	4	5	6	7	2	5	2	3	2	42
吸 入	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	7
アクティブ	6	3	2	2	2	3	1	4	2	0	2	0	27
計	60	60	59	62	66	70	68	57	65	60	68	60	755

5. 通院の状況

区分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
小坂町 診療所	内 科	1	1	1	3	1	8	10	5	6	2	2	0	40
	整 形 外 科	5	3	5	3	3	6	3	6	4	1	4	3	46
	眼 科	1	1	1	1	0	0	1	1	1	1	0	1	9
	脳 外 科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
か づ の 厚生病院	外科	0	1	0	1	1	0	0	0	1	1	0	1	6
	皮膚科 形成	0	0	0	2	0	1	1	0	1	1	1	0	7
	脳外科	2	1	4	1	3	2	3	2	6	1	2	2	29
	整形外科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	消化器	1	2	0	3	1	0	2	1	1	1	2	1	15
	婦人科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
眼科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	

	精神科	1	2	0	0	2	1	2	0	1	1	0	1	11
	泌尿器	2	2	2	2	2	2	1	3	3	2	2	2	25
	循環器科	2	1	1	1	0	1	0	0	0	0	0	1	7
	呼吸器科	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2
	救急外来	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
小坂町立歯科		1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
大湯リハビリ病院		3	4	3	4	3	4	4	2	4	1	4	2	38
ふじた耳鼻科		0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	2
三ヶ田医院		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
扇田病院		1	0	1	0	1	1	0	1	0	1	0	1	7
中神クリニック		0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
佐藤心療内科		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
秋田労災病院		0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2
大館市立病院		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
計		20	21	19	21	18	28	27	21	28	16	18	16	253

給食部

- 旬の食材を使用し、日々の食事を通して季節を感じてもらえるような献立作りに努めました。
- 各部と協働しながら入居者一人ひとりに合った食事ケアに努めました。
- 食材の品質管理、厨房内の衛生保持に努め、安心して安全な食事作りを行いました。

1. 主な行事食

4月	開園記念日	赤飯 すまし汁 (けいらん) 天ぷら (海老 ふきのとう ちくわ) ぬた和え ピスタチオケーキ
5月	端午の節句	たけのこと桜えびの炊き込みごはん すまし汁 茶碗蒸し こごみのごま和え 柏餅風和菓子
6月	選択メニュー	あかしあの花の天ぷらそばとあかしあの花の天井の選択メニュー みずの塩昆布和え 季節の和菓子
7月	七夕	七夕そうめん 天ぷら (海老 アスパラ 舞茸) 七夕和菓子
	夏祭り	焼きそば たこ焼き みずと数の子の和え物 星入りラムネゼリー
8月	お盆	赤飯 すまし汁 干したらの煮物 きゅうりとみょうがの酢の物 すいか
9月	養寿会	栗入り赤飯 鯛つみれのお吸物 炊き合わせ エビアボカド 茶碗蒸し ロールケーキ
10月	ハロウィン	えびピラフ オニオンスープ かぼちゃコロケ りんごのスパゲティサラダ
11月	運動会	たんぼ鍋 きのこのおろし和え 焼きりんご

	鯨の日	海鮮ちらし寿司 お吸い物 茶碗蒸し さつまいもとりんごのサラダ
12月	お楽しみ会	オムライス オニオンスープ ポテトサラダ ショートケーキ
	年越し	ご飯 年越しそば 刺身盛り合わせ (サーモン まぐろ ぶり) かぶと小エビの薄くず煮 ゼリー
1月	元旦	ゆかりごはん 雑煮 甘鯛西京焼き 伊達巻 黒豆 羽子板かまぼこ 木の葉南瓜 チキンとトマトのテリーヌ 栗きんとん
2月	節分	ちまき風炊き込みご飯 醤油汁 いわしのゆずみそ煮 かぶの塩昆布和え 抹茶ケーキ
3月	ひな祭り	ちらし寿司 はまぐりのお吸い物 菜の花のからし和え ひなまつり和菓子

2. 栄養量等の状況

(平均年齢 85.1歳)

区分	エネルギー	たんぱく質	脂質	鉄分	カルシウム	ビタミ ン				塩分
	Kcal	g	g	mg	mg	A μG	B1 mg	B2 mg	C mg	g
栄養基準	1,463	62.1	40.6	6.2	623	685	1.00	1.10	100	6.7
実績	1,449	57.4	30.9	9.8	595	569	1.42	0.87	144	7.1

3. 調理状況

令和6年3月31日現在

区分	主食			副食				経管食
形態	ごはん	おかゆ	ソフト食	普通	一口大	きざみ	ソフト食	
人数	11	23	6	10	8	16	6	5

4. 研修状況

1. 施設内研修

開催月	研修内容
4月	運営規定・法令
5月	事故防止
6月	食中毒について
7月	接遇マナー
8月	緊急時の対応

9月	認知症について
10月	感染対応について
11月	高齢者虐待防止法
12月	褥瘡予防について
1月	排泄ケアについて
2月	事故防止について
3月	高齢者虐待・身体拘束について

2. 施設外研修

月	日	研修	会場	出席者
10月	6日	秋田県北地区老人福祉施設連絡協議会 施設長研修会	北秋田市	施設長 生活相談員
11月	12日	社会福祉法人会計実務講座	神奈川県	介護員兼 事務員
12月	13日	認知症介護基礎研修	秋田市	介護員兼 事務員
3月	12日	特定給食施設研修会	北秋田市	管理栄養士
3月	10日	認知症介護基礎研修	秋田市	介護員2名

5. 設備等の点検および防災訓練の実施状況

1. 主な工事

内容	完成年月日
気中開閉器交換	令和5年6月28日
厨房用空調設備（エアコン）入替工事	令和5年10月25日
無線LAN構築工事	令和5年12月26日
見守りセンサー設置工事	令和6年2月14日

2. 設備等の点検状況

内容	実施年月日
浄化槽検査	令和5年7月27日
電気工作物年次点検	令和5年6月28日
消防設備定期点検	令和5年9月14日 令和6年3月14日

3. 各種防災訓練の実施状況

区分	実施回数	実施月	消防署への事前通知	消防署の立合	記録
避難訓練	3	7・12・3	<input checked="" type="checkbox"/> (3回)・無	有 (回)・ <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input checked="" type="checkbox"/> ・ 無
通報訓練	1	7	<input checked="" type="checkbox"/> (1回)・無	有 (回)・ <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input checked="" type="checkbox"/> ・ 無
消火訓練	3	7・12・3	<input checked="" type="checkbox"/> (1回)・無	有 (回)・ <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input checked="" type="checkbox"/> ・ 無
災害訓練	1	6			<input checked="" type="checkbox"/> ・ 無